

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
検定英語	英語資格試験対策	小池 知之	1年次通年
講義の目的	当講義においては、既にある程度の基礎英語力（英検準二級程度）があることを前提とした学生に4年生大学編入や就職時に求められる英語資格試験等に対する実力養成を目的とする。具体的には英検二級程度合格を目的とする。		
到達目標	英検の準二級から二級の合格を最大の目標とする。		
講義内容	当面英検準二級、二級合格を目指し、そのために必要となる英単語、英文法の修得、復習を行う。さらに模擬試験的演習と解説を繰り返し実力を養う。		
講義スケジュール	第1講	英文の成り立ち-S, V, O, Cを中心に英文構造を理解する。	
	第2講	文の種類-第1から第5文型の構造を理解する。	
	第3講	動詞と文型-文型別に頻出する動詞を理解する。	
	第4講	動詞と時制-時制に伴う文法の確認。	
	第5講	英検模試1	
	第6講	英検模試1解説	
	第7講	助動詞 助動詞の成り立ちと動詞との関係	
	第8講	「態」能動態と受動態の関係と違い	
	第9講	分詞と動名詞 構造の違いを理解する。	
	第10講	不定詞 3用法を理解する。	
	第11講	英検模試2	
	第12講	英検模試2解説	
	第13講	比較 比較級と最上級	
	第14講	関係詞 関係代名詞と関係副詞を理解する。	
	第15講	英検模試3	

講義スケジュール	第 16 講	英検模試 3 解説
	第 17 講	疑問文 疑問文各種を理解する。
	第 18 講	否定 二重否定など否定文各種の理解
	第 19 講	話法 直接、間接法の理解
	第 20 講	英検模試 4
	第 21 講	英検模試 4 解説
	第 22 講	強調、倒置 構文からの理解
	第 23 講	挿入 構造の理解
	第 24 講	省略 構文の理解
	第 25 講	同格 構文の理解
	第 26 講	英検模試 5
	第 27 講	英検模試 5 解説
	第 28 講	準動詞を使った節や句構造、分詞構文を中心に理解する。
	第 29 講	関係詞節の特殊構造、関係副詞、複合関係詞節を中心に理解する。
	第 30 講	総復習 総合演習と解説を行う。
方法指導	講義と演習方式の併用で行う。更に単語テスト、小テスト、確認テスト等のテストを行う。英検模試を定期的に取り入れる。	
授業外学習	目標とする英検合格のために、英語に触れる機会を極力作ること。授業の予習、復習はもとよりリーディングやリスニングを計画的に日常生活に取り入れる事を強く望む。	
成績評価方法	本試験（筆記試験）60%、平常点（授業内での発言、発表）30%、平常点（レポートおよび授業内テスト）10%	
テキスト	フォレスト英文法（桐原書店）、データベース 4500（桐原書店）	
参考書	英検 2 級全問題集（旺文社）	
事項記	初回の授業にてレベルチェックのプレースメント試験を行う。このプレースメント試験を未受験の場合は履修を認めない。	